



病院案内

KAMEDA DAIICHI HOSPITAL
～Hospital information～



医療法人 愛仁会
亀田第一病院
新潟脊椎外科センター
新潟股関節センター
消化器内視鏡センター

挨 拶	当院は 1967 年開院以来、新潟市江南区唯一の救急病院として地域の医療を担って参りました。2007 年新潟市が政令指定都市となるに伴い、江南区は新潟市のほぼ中央に位置するところとなり、その活性化は目をみはるものがあります。今後、発展する地域のニーズに応えられるよう技術の向上はもちろん、医療スタッフの充足、新しい機器の整備など鋭意努力して参りたいと思っております。「患者さんはもちろん、地域社会に喜ばれる病院であり続けたい」これが私どもの願いです。
院 長	村 岡 幹 夫
病 床 数	197 床
診療科目	内科 呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 糖尿病内科 小児科 外科 肛門外科 整形外科 小児整形外科 形成外科 リハビリテーション科 脳神経外科 脳神経内科 皮膚科 リウマチ科 泌尿器科 産婦人科 麻酔科
受付時間	午前 8:30 ~ 11:30 午後 14:00 ~ 15:30 診療科により受付時間は異なります。 詳しくは「外来診療担当医表」をご覧ください。
休 診 日	土曜・日曜・祝祭日・年末年始（12月31日～1月3日）

基本理念

人の健康と生命を第一の関心事とする。
労働の尊さを認識し、自力向上の気概と喜びを持つ。
以上を持って病院の機能を果たし社会貢献する。

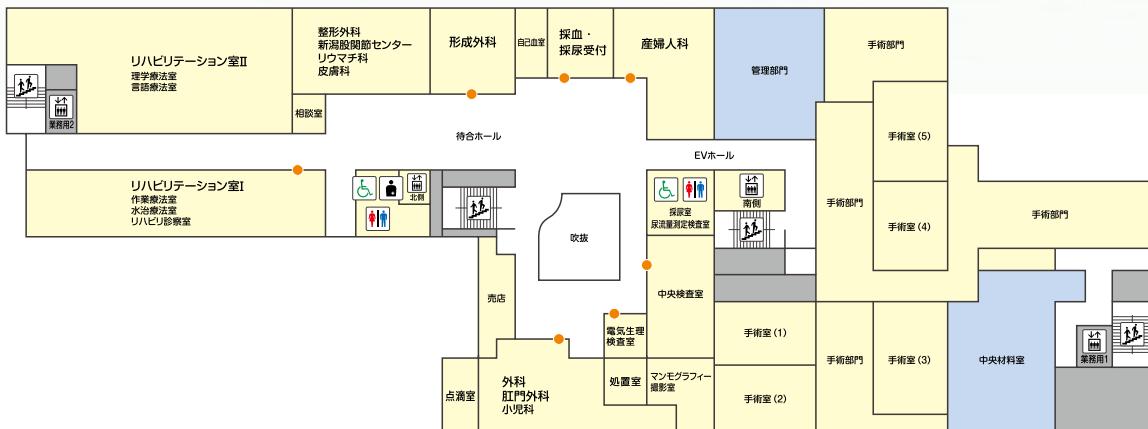
経営方針

「患者さんに喜ばれる病院」
「地域社会に喜ばれる病院」
「職員に喜ばれる病院」

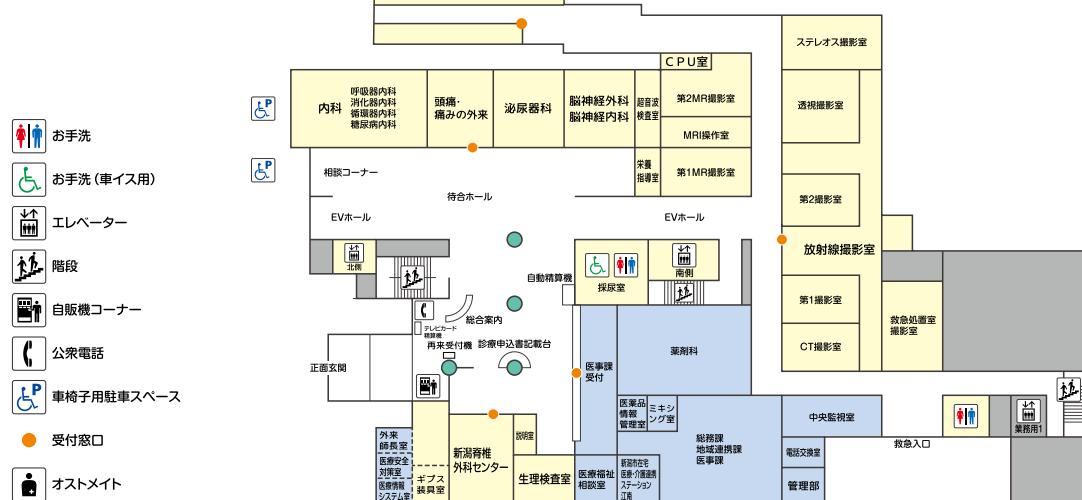
以上を目指す。

外 来 案 内 図

2階



1階



診療科

内科

- 内科
- 呼吸器内科（禁煙外来）
- 消化器内科（内視鏡検査）
- 循環器内科
- 糖尿病内科・内分泌内科（週1回）
- 各種がん検診・予防接種・健康診断

在宅での診療が必要な患者さんに対しては、往診診療を行い、訪問看護ステーションと連携して診療を行っています。

形成外科

主に体表面の変形・欠損を修復し、整容的・機能的改善を図る外科です。新鮮な傷・治りにくい傷・傷跡や醜形、皮膚でのきものの切除など、できるだけ目立たない傷跡で治療することを心掛けています。

<診療対象となる主な疾患>

先天異常・後天性変形・外傷・腫瘍・美容（レーザー治療）

脳神経外科

脳および神経系の疾患を対象に外科的治療を行っています。

<診療対象となる主な疾患>

脳血管障害（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など）・脳腫瘍・頭部外傷・先天奇形・てんかん・パーキンソン病・脳炎・髄膜炎・認知症・頭痛・めまい・物忘れなど

<施行可能な検査>

CT・MR検査、CT・MR血管造影検査、脳波検査

泌尿器科

男女問わず、内科的治療から外科的処置まで幅広い対応をしています。前立腺がん検診や男性不妊症の相談も行っています。

<診療対象となる主な疾患>

尿路結石・血尿・膀胱炎・尿失禁・前立腺炎・排尿障害・精巣上体炎・亀頭包皮炎・陰嚢水腫・包茎など

女性総合外来

性別による社会生活の違いから生じる、女性特有の様々な疾患や健康上の問題について、総合的に診療する専門外来です。

体や心の不調を感じながらもどこにも相談できずにお悩みの方、多様な症状がありどの診療科に受診したらよいのかわからずお困りの方は是非ご相談ください。

完全予約制で、女性医師が診療を行っていますので、安心して受診していただけます。

産婦人科

■婦人科
子宮・卵巣・腟・外陰部など女性特有の病気を診断・治療しています。

■産科
母親教室・育児教室などを開催しており、妊娠中から出産後までの講習や産後指導を行っています。最新の4Dエコーで鮮明な胎児の様子をご覧いただけます。

■赤ちゃん同窓会
当院で出産された赤ちゃんを対象に、無料で診察・計測・栄養指導・育児相談などを行っています。生後6ヶ月～12ヶ月の間に1回ご参加いただけます。

春	4月～9月生まれの赤ちゃん対象
秋	10月～3月生まれの赤ちゃん対象

整形外科・小児整形外科

- 整形外科
- 乳児股関節外来
- リウマチ外来
- 電気診断外来
- 肩関節外来・足の外科外来

幅広い四肢の外傷・疾患を、診断・治療しています。平均入院患者数は約65人、年間手術件数は約1,000件行っています。
予約制ですので、受診希望の際はご予約をお願いします。

外科・肛門外科

- 外科
 - 肛門外科
 - 化学療法（がん治療）
- がんなどの消化器疾患や乳腺疾患、腹部のヘルニア（脱腸）、痔核などを対象に診断・治療を行っています。

脳神経内科

脳および神経系の疾患を対象に診る内科です。しごれやめまい、歩きにくいなどの症状を診療しています。心療内科や精神科とは異なり、精神的な問題ではない場合の体が不自由になる病気を扱います。

<診療対象となる主な疾患>

脳梗塞・脳出血・脳炎・髄膜炎・神経難病（パーキンソン病・重症筋無力症・多発性硬化症・筋萎縮性側索硬化症・脊髄小脳変性症）・筋炎・末梢神経障害など

皮膚科

湿疹や痒み、蕁麻疹などの皮膚科全般について診療を行っています。丁寧にわかりやすい説明を心掛けていますので、何か皮膚についてお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

なお、手術及び美容皮膚科については、当院の形成外科にて診療を行っています。

頭痛・痛みの外来

頭痛と痛み（ペインクリニック）に関して麻酔科医が診療している専門外来です。

慢性頭痛（片頭痛・緊張性頭痛・群発頭痛・薬剤の使用過多による頭痛など）に悩んでいる方や、腰痛・坐骨神経痛・帶状疱疹後神経痛などの「神経の痛み（神経障害性疼痛）」に悩んでいる方に対して、薬物療法や神経ブロック、運動療法などを組み合わせて治療を行っています。これらの症状にお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

麻酔科

当院では、整形外科・脊椎外科・外科・産婦人科・泌尿器科・形成外科の手術が手術室で年間約2,300症例行われており、そのうち約1,100例が麻酔科管理症例です。

麻酔科では、手術時の意識を無くしたり、痛みを取り除くことだけではなく、手術中の血圧・心電図・呼吸の状態を診ながら、安全な手術が行われるように全身の管理を行っています。

小児科

水曜日の午後に、乳児検診と予防接種を行っています。完全予約制ですので、お電話にてご予約をお願いします。

さらに詳しい情報を載せてあります。
病院ホームページもご覧ください。

亀田第一病院

検索



新潟脊椎外科センター

センター長 長谷川 和宏

脊椎外科とは脊椎（頭の骨・背骨・腰の骨）と、それの中の脊髄神経の病気を専門的に扱う新しい分野です。昔は整形外科の一部でしたが、最近は分離する動きが全国的に進んでいます。当院は整形外科から分離した新潟県最初の脊椎外科です。

対象となる疾患

- くび
頸の骨の全ての病気、怪我
- 背骨
骨粗鬆症、骨折、側弯症など
- 腰
全ての腰痛、ヘルニア、辺縫症、狭窄症
- 脊髄・神経
脚の神経痛、麻痺、腫瘍など

脊椎機能モニタリング

脊椎外科の手術では、神経周囲での作業を行うので、安全な操作が必要です。

脊椎機能モニタリングは、肉眼ではわからない神経の機能を確認できる最新の方法です。多くの高度な脊椎手術が可能になります。



予約制

医師スタッフ

部長 下田 晴華
顧問 本間 隆夫

部門

リハビリテーション科

リハビリテーション＝「生活機能の改善・向上」



新潟股関節センター

センター長 徳永 邦彦

新潟股関節センターは主に成人股関節疾患を対象とした専門施設です。人工股関節全置換術と骨盤骨切り術に対して、早期退院・早期社会復帰を可能にするナビゲーション・システムを用いた筋腱温存手術を行っています。

概要

日本の股関節疾患の6～8割が先天性股関節脱臼や寛骨臼形成不全に由来します。日常生活動作や仕事での活動の改善を目的に人工股関節全置換術を行っています。また、比較的軽度の寛骨臼形成不全患者の中にも関節唇損傷を発症する患者も存在し、それらには弯曲状寛骨臼骨切り術を行っています。

術翌日から人工股関節全置換術では起立歩行を、弯曲状寛骨臼骨切り術では車椅子移乗を行い、退院後はリハビリテーションが不要な状態で社会復帰できる股関節機能を目指す環境を提供しています。

筋腱温存(muscle sparing)手術とは?

最近まで Minimally Invasive Surgery (MIS) (最小侵襲手術) という言葉がもてはやされていました。MIS の中には、股関節を安定化し、かつ関節機能を保つために、できるだけ股関節周囲筋に対するダメージを減らす筋腱温存手術ばかりではなく、単に皮膚や筋膜を切る長さを短縮しただけの手術も含まれていたため、現在では MIS ではなく「筋腱温存」と表現します。

人工股関節全置換術や弯曲状寛骨臼骨切り術の本来の目的は、股関節周囲筋筋膜を温存することではありません。人工股関節全置換術では人工股関節を正確な位置に設置することにより、脱臼や部品の摩耗が起きにくく、かつ股関節の可動域を最大に保つことで、長期に安全に使える人工股関節を提供することです。また、弯曲状寛骨臼骨切り術の目的は、変形した股関節ができるだけ正常な形に近づけるように正確な位置に寛骨臼を移動させることです。そのために、必要がある場合は躊躇せぬ筋腱切離を行っています。この筋腱切離によって術後の回復が遅れるることはなく、通常通り社会復帰が可能です。



予約制

消化器内視鏡センター

センター長 渡邊 東

体腔内部に機器を直接入れて観察する検査で、胃・大腸など調べる部位によって機器がありますが、それらを総称して内視鏡と呼びます。

胃内視鏡検査(経口・経鼻)

食道・胃・十二指腸などの、上部消化管を調べるために検査です。当院では「鼻」からの内視鏡検査を受けることができ、挿入時の負担や嘔吐反射が軽減されるので、苦痛の少ない検査ができます。

大腸内視鏡検査

大腸を調べるために検査です。検査前準備で飲んでいただくお薬は3種類あり、その中から患者さんに合わせて負担の少ない方法を相談して決めます。

カプセル内視鏡検査

大腸・小腸の観察を目的とした検査です。検査前準備で飲んでいただくお薬は3種類あり、その中から患者さんに合わせて負担の少ない方法を相談して決めます。



予約制

病棟

3階南病棟

産婦人科・整形外科

安心して出産に臨めるように保健指導に力を入れています。産後は授乳を中心に育児を学び安心して退院できるよう援助しています。子宮や股関節の手術を目的とした入院が多く、ご家族や関係部門と連携を取り退院を見据えた支援を行っています。

3階北病棟

地域包括ケア病棟

急性期治療を終えた患者さんの在宅復帰支援を行ったり、施設や在宅で具合が悪くなった時に緊急で受け入れをする病棟です。カンファレンスを行い、患者さんとご家族のニーズに沿った退院支援を行っています。

4階南病棟

整形外科・形成外科

膝関節や肩関節の治療をはじめ、骨粗鬆症や四肢の骨折等、外傷での入院が大半を占めています。急な入院に対する患者さんやご家族の不安軽減に努め、早期リハビリの開始を目標に置き、スムーズに退院後の生活に移行できるよう看護を行っています。

4階北病棟

脊椎外科・泌尿器科

長年、疾患特有の症状に悩まされてきた患者さんに対し、専門的な知識を活かした寄り添う看護を行っています。常にQOLの向上を念頭に置き、質の高い看護を目指しています。

予約制

5階南病棟

5階北病棟

外科

消化器外科の周手術期や、急性期・慢性期・終末期まで幅広い看護を行っています。関連施設や地域連携からの入院も多く、個別性のある退院支援に努めています。



5階北側食堂談話コーナー

理学療法士：PT (Physical Therapist)

運動障害を持つ方々に、関節の動く範囲を広げ、筋力を強化し、あるいは麻痺して動かなくなった身体の使い方を覚えて頂きます。また、温熱や電気刺激等を用いて痛みを和らげたり、麻痺した身体の調節等をします。

作業療法士：OT (Occupational Therapist)

上肢や手指の身体運動機能回復訓練・書字・食事・更衣など身の周りの動作や家事動作訓練、自助具の選定などを行い、家庭や社会へ復帰しても困ることがないよう実践的方法を見つける援助を行います。

言語聴覚士：ST (Speech-Language-Hearing Therapist)

ことばの理解や表現がうまくできない(失語症)、呂律が回らない(構音障害)などの言語障害や、物忘れが激しい(記憶障害)、集中できない(注意障害)などの高次脳機能障害、飲み込みにくい(嚥下障害)に対して評価・訓練を行います。

検査科

臨床検査には、大きく分け検体検査(尿・便・血液などを扱う検査)と、生理機能検査(身体に直接触れ、生理反応を波形化・画像化する検査)があります。



検体検査

生化学検査(肝機能、腎機能、高脂血症、糖尿病、腫瘍マーカー、感染症など) 血液検査(赤血球数、白血球数、血色素量、血小板数、白血球像など) 輸血検査、一般検査(尿定性、尿沈渣など)

生理機能検査

心電図、ホルター心電図、肺機能、心エコー、血圧脈波、下肢静脈エコー、脳波、聴力、神経伝導速度、筋電図

採血室

外来患者さんの採血などの検体採取

検査データは、医師の診断を確実にしていくために重要ですが、その他にも、治療経過の確認・重症度の判定・回復の度合いなどにも利用されます。

放射線科



C T 装置

低被ばくと高画質を両立したマルチスライスCTを導入しました。

最新の被ばく低減技術により高画質はそのままに、最大約75%の被ばく低減が可能です。



MRI装置



超低線量X線画像診断装置
「sterEOS(ステレオス)」日本初導入



正面と側面を荷重下(立位もしくは座位)において同時に撮影することにより、超低線量での前進撮影が可能となり、術前の診断やフォローアップ、姿勢バランスの評価などを機能的な測定をもとに行うことができます。

医療法人 愛仁会

理事長 渡邊信也

- 亀田第一病院
新潟脊椎外科センター
新潟股関節センター
消化器内視鏡センター
新潟市在宅医療・介護連携ステーション江南
- 介護老人保健施設 亀田園
- 訪問看護ステーションかめだ
- 在宅介護支援センターかめだ
- 新潟市地域包括支援センターかめだ
- ふれあい歯科クリニック

病院内構成

7階	講義室 図書室
6階	医局 栄養科 人事課 職員食堂 経理課
5階	病棟 (消化器内科 / 外科)
4階	病棟 (整形外科 / 脊椎外科 / 泌尿器科) 公衆電話
3階	病棟 (整形外科 / 形成外科 / 産婦人科 / 脳神経外科 / 呼吸器内科 / 循環器内科) 分娩室 新生児室 授乳室 公衆電話
2階	外来 新潟股関節センター リハビリテーション科 採血室 中央検査室 電気生理検査室 マンモグラフィー撮影室 手術室 / 中央材料室 診療工学科 売店
1階	外来 新潟脊椎外科センター 消化器内視鏡センター 救急処置室 放射線撮影室 内視鏡検査室 生理検査室 薬剤科 医療福祉相談室 医療安全対策室 医療情報システム室 医事課 地域連携 総務課 新潟市在宅医療・介護連携ステーション江南 中央監視室 管理部 公衆電話

患者さんの権利と責務

患者さんの権利

- 個人の尊厳が尊重され、良質で安全な医療を公平に受ける権利があります。
- 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法を自分の意志で選択する権利があります。
- プライバシーが尊重され、個人情報を保護される権利があります。
- 他院の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
- 自分の診療記録の開示を求める権利があります。

患者さんの責務

- ご自身の健康に関する情報を出来る限り正確に医療者に伝える責務があります。
- 治療に関する指示や助言を守り、医療者と協力して積極的に医療に臨む責務があります。
- 他の患者さんのご迷惑にならないよう、病院内の秩序を守る責務があります。
- 診療に関わる費用をお支払いになる責務があります。

交通のご案内



JR信越本線 新潟ー亀田 間 … 8分
新津ー亀田 間 … 10分
その後、亀田駅西口から徒歩6分



新潟駅から約20分
佐渡汽船から約20分
新潟空港から約25分



万代シティバスセンター前から
亀田駅前まで約30分
その後、亀田駅西口から徒歩6分



日本海東北自動車道「新潟亀田インター」から
亀田バイパス（会津若松方面）へ
亀田バイパス鵜ノ子インターから
亀田駅方面直進約1.5km

医療法人 愛仁会

亀田第一病院

新潟脊椎外科センター
新潟股関節センター
消化器内視鏡センター

さらに詳しい情報を載せてています。
病院ホームページもご覧ください。

亀田第一病院

検索

〒950-0165 新潟市江南区西町2丁目5番22号

TEL: 025-382-3111(代) FAX: 025-382-7311

URL: <http://ijn.or.jp/> E-mail: soumu@ijn.or.jp

